

# 新潟県営産業団地ニュース

Fly TOKI / N I I G A T A

Vol.3



新潟県企業局企業誘致推進課  
2004年2月20日発行

INFORMATION

## 「水と緑の自然と調和した産業のまち」 阿賀野テクノタウン竣工！

平成11年から造成工事を進めていた県営東部産業団地「阿賀野テクノタウン」が完成し、11月9日竣工式が行われました。

このテクノタウンは、3か所目の県営産業団地ですが、「オフィス用地」「商業施設用地」「公共施設用地」なども確保し、新潟県東部地域の新たな生産拠点だけでなく、ひとつの「まち」として整備されているのが大きな特徴です。

もう一つの特徴は、「森に囲まれ潤いのある環境づくり」を目指し、森づくりや憩いの場としての水辺空間の整備を積極的に行ったことです。植



物遷移やビオトープの考え方を導入した「あがの池」「せせらぎ緑道」「やすらぎの森」などは、従来の工業団地のイメージを覆す出来栄となっています。

竣工式は高橋副知事、地元の安田町長、水原町長をはじめ、多数の来賓が出席して行われました。引き続き行われた「記念



植樹祭」では、伝統芸能の神楽舞や、地元同好会による「よさこいソーラン」が披露され、時折小雨も混じるあいにくの空模様なが

ら、一般参加者も含めて賑やかなものとなりました。用意した苗木470本はあっという間になくなり、参加者は豚汁サービスや「あがの池」での錦鯉の稚魚の放流など、各種イベントコーナーで楽しいひとときを過ごしました。

「阿賀野テクノタウン」が所在する安田町と水原町は、京ヶ瀬村、笹神村とともに平成16年4月に合併し、「阿賀野市」となります。新潟空港や新潟港へのアクセスも容易な南東北地方への物流拠点として、新市とともに今後の発展が期待されています。

TOPICS

## 株式会社都市環境

### 阿賀野テクノタウン業務ゾーンに進出第1号！

1月28日に、下水道施設等の維持管理業務を行う(株)都市環境(本社:新発田市)と新潟県との間で、阿賀野テクノタウンへの進出協定と土地売買契約の調印式が行われました。

同社は、テクノタウン内の東西通りに面した区画935平方メートルを1,850万円で購入し、営業所を新設する予定です。

阿賀野テクノタウンへの企業進出

は、同社が第1号であり、また、オフィス向けに用意した「業務ゾーン」への進出としても第1号です。

## 株式会社パルタック

## 中部産業団地に進出、最新鋭物流センター建設へ

1月26日に、化粧品・日用品雑貨卸売業の(株)パルタック(本社：大阪市)と新潟県との間で、県営中部産業団地への進出協定と土地売買契約の調印式が行われました。

同社は、ジャスダック店頭上場で、年間売上高約3,600億円と卸売業界の最大手です。スーパーやドラッグストア向けの販売を強化しており、中部産業団地に物流センターを新設し、信越地区への本格的な営業展開を目指し



パルタック RDC 東京 (物流センター)

ています。

進出区画は中部産業団地のほぼ中央の第5区画で、面積は約1万4,500平方メートル。物流センターは3階建て延べ床面積約1万3,600平方メートル。平成16年3月に着工し、年内完成を目指しています。土地代を含む設備投資予定額は約15億円。業務開始後の従業員数は約100人を見込み、そのうち70人を地元で新規採用する予定です。

調印式には、(株)パルタックから三木田社長をはじめ幹部4人が来県、県側は高橋副知事、石田企業局長のほか、地元見附市から久住市長も出席。この進出により雇用効果と地元産業の活性化が期待されるとの、歓迎の言葉がありました。

三木田社長は、「懸案だった新潟進出のめどがたった



のは、県や見附市の各種助成制度が大きなき要因だった。当社はパート労働の比重が高く、働く人の環境を大切にしているので、地元見附市と、雇用の面でも良い関係を築いていきたい。」と、抱負を述べました。

(株)パルタックの進出により、県営中部産業団地への進出企業数は8社(借地契約を含む)、全体面積の15.2%にあたる10.5ヘクタールが進出済みとなりました。

## 株式会社セキネ

## 南部産業団地に新工場が竣工し、操業開始

包装資材加工・販売の株式会社セキネ(中頸城郡頸城村)は、昨年9月に県営南部産業団地の分譲契約を結び、新工場を建設していましたが、1月29日に竣工式を行い、操業を開始しました。

同社は情報技術(IT)関連製品、自動車部品などの輸出用段ボール箱の需要が高まっていることから、手狭となった現工場のほかに第二工場を建設し、生産量の増加に対応するものです。

新工場は敷地面積約3,800平方メー

トルに、延べ床面積約1,000平方メートルの平屋建て。本年1月から、従業員40人規模で操業を開始しています。

株式会社セキネが進出した区画は、県営南部産業団地内で新たに全長320メートルの区画道路を整備したところ。この道路ができたことで、約2,400から4,300平方メートルの比較的小規模な工場用地が約20区画生まれ、これまでより多様な用地の提供が可能となっています。



## ■ お問い合わせ先 ■

## 新潟県企業局企業誘致推進課

〒950-8570 新潟市新光町4-1 新潟県庁14階 TEL(025)280-5578 FAX(025)283-9357

インターネットホームページ/ <http://www.pref.niigata.jp/kigyokyoku/industrialpark>